

ロボットシンポジウム 2010 名古屋

ROBOT SYMPOSIUM 2010 NAGOYA

参加費無料



期待される介護・福祉ロボットの研究・開発の現状と将来

開催日時

2010 10/27 (水) 13:30~19:00

開催にあたって

ロボット技術は、機械・電子制御・情報・素材等日本が得意とする技術の集大成であり、省エネ技術や新エネルギー、新材料の開発へとつながり、その産業は、裾野の広さと市場規模の大きさからポスト自動車産業としての成長に大きな期待がかけられています。

特に、産業用ロボットのスマート化をはじめ、福祉、医療、ホームオートメーション、農林水産、運輸サービスなど非製造業分野への応用に大きな期待がかけられ、また地震、風水害、火災に対して救援、救助等防災への活用も期待されているだけでなく、サイバー空間に参入したコミュニケーションロボットの新たな分野が展開されています。

当地域では次なるリーディング産業の芽となるべき、人間を強く意識した知能ロボットの育成に産・学・行政が連携して取り組んでいます。

こうした取り組みの中、昨年度は「ストロングAI&ネオロボティクス国際シンポジウム 2009 名古屋」を開催したことに引き続き、本年も、国内のトップクラスの専門家と当地域のロボット関連研究者・中小企業者との間の最先端・最新の情報交換や技術交流を促進し、知能ロボット産業の新たな展開・活性化に資することを目的としてロボットシンポジウムを開催いたします。

ヒューマンロボットコンソーシアム | 委員長 福村 晃夫
ロボットシンポジウム 2010 名古屋実行委員会

ご参加方法

■申込方法

ご参加お申込の方は、官製はがき・FAX・E-mailにて、所属・氏名・住所をご記入のうえ、下記へお送りください。なお、交流会への出席の有無も併せてご記入ください。

■申込・問合せ先

〒461-0011
名古屋市中区白壁 3-12-13 中産連ビル本館 3階
(財)人工知能研究振興財団内 ヒューマンロボットコンソーシアム事務局
TEL.052-932-8951 FAX.052-932-9158
E-mail: robot@robotconso.jp
http://www.robotconso.jp

プログラム

- 13:30 開会挨拶
ヒューマンロボットコンソーシアム 会長
ロボットシンポジウム 2010 名古屋実行委員会委員長
名古屋大学・中京大学 名誉教授 福村晃夫 氏
- 13:35 基調講演
タイトル:「ヒューマノイドロボット研究とその医療・福祉への応用」
講師:早稲田大学理工学術院 教授 高西淳夫 氏
- 14:35 特別講演
タイトル:「人体損傷評価技術を用いた介護・福祉ロボットの安全性評価」(仮題)
講師:独立行政法人国立長寿医療研究センター
長寿医療工学研究部生活支援機器開発研究室 室長 伊藤安海 氏
- 15:35 休憩
- 15:50 事例発表 1
タイトル:「次世代スマート介護ステーションを目指した介護・リハビリロボットシステムの研究」
講師:豊橋技術科学大学 工学部
機械工学系・系長 ロボットセンター・センター長 教授 寺嶋一彦 氏
- 16:50 事例発表 2
タイトル:「ロボット技術を活用した移動・移乗支援機器開発」
講師:独立行政法人産業技術総合研究所
知能システム研究部門フィールドロボティクス研究グループ 研究グループ長 松本 治 氏
- 17:50 閉会
18:00~19:00 交流会

開催場所

ナディアパーク・
デザインセンタービル 3階

デザインホール

名古屋市中区栄 3-18-1
TEL.052-265-2001

■開催日時

平成22年 10月27日(水)
13:30~19:00

- 地下鉄東山線・名城線「栄」駅下車徒歩 8分
- 地下鉄名城線「矢場町」駅下車徒歩 5分



主催：ロボットシンポジウム 2010 名古屋実行委員会

◆構成団体：愛知県・名古屋市・(公財) 栢森情報科学振興財団・(財) 人工知能研究振興財団・(財) 名古屋産業振興公社・ヒューマンロボットコンソーシアム

◆後援：経済産業省中部経済産業局(予定)・(社) 中部経済連合会・名古屋商工会議所